

## 平成24年度子ども読書活動に関するアンケート調査結果

### 1 調査の目的

本県の児童生徒及びその保護者の傾向を調査し、毎年度更新することとしている「第二次みやぎ子ども読書活動推進計画」（平成21年4月策定）資料編の基礎資料とするため実施したもの。

### 2 調査対象

- (1) 小学校については、教育事務所管内毎の児童数の割合で比例按分の上、36学級を無作為に抽出した。  
小学校 3年生～6年生 各学年から9学級を抽出 計36学級
- (2) 中学校については、教育事務所管内毎の生徒数の割合で比例按分の上、33学級を無作為に抽出した。  
中学校 1年生～3年生 各学年から11学級を抽出 計33学級
- (3) 高等学校については、学科別で分類し、それぞれの生徒数の割合で比例按分の上、30学級を無作為に抽出した。  
高等学校 1年生～3年生 各学年から10学級を抽出 計30学級

### 3 実施期間

「第二次みやぎ子ども読書活動推進計画（平成21年度から平成25年度）」に基づき、平成22年度までは5月現在のことについて、6月に調査を実施してきた。平成23年度は東日本大震災（3月11日発生）による被災状況を考慮して、9月現在のことについて10月に調査を実施したことから、平成24年度も同時期に調査を実施した。

### 4 調査項目

質問1	読書の好き嫌い	質問7	読書量の推移（児童生徒のみ）
質問2	今年の5月中に読んだ冊数	質問8	本を読む理由
質問3	0冊だった理由	質問9	子どもの読書のきっかけづくり
質問4	読みたかったが読めなかった理由	質問10	電子書籍を読む頻度（生徒のみ）
質問5	読みたいと思わなかった理由	質問11	電子書籍を読む理由（生徒のみ）
質問6	本の入手方法（児童生徒のみ）		

### 5 回答状況

- (1) 学校数の回答状況 回収率 98.0% 回収数 97校 /全体数 99校
- (2) サンプル数の回収状況 平均回収率 約89.0%

#### イ 児童生徒のサンプル数の回収状況

回収数 2,793人 /全体数 3,128人 平均回収率 約89.3%

小学校： 959人 /全体数 1,059人

中学校： 888人 /全体数 978人

高校： 946人 /全体数 1,091人

#### ロ 保護者のサンプル数の回収状況

回収数 2,775人 /全体数 3,128人 平均回収率 約88.7%

小学校： 951人 /全体数 1,059人

中学校： 883人 /全体数 978人

高校： 941人 /全体数 1,091人

### 6 その他

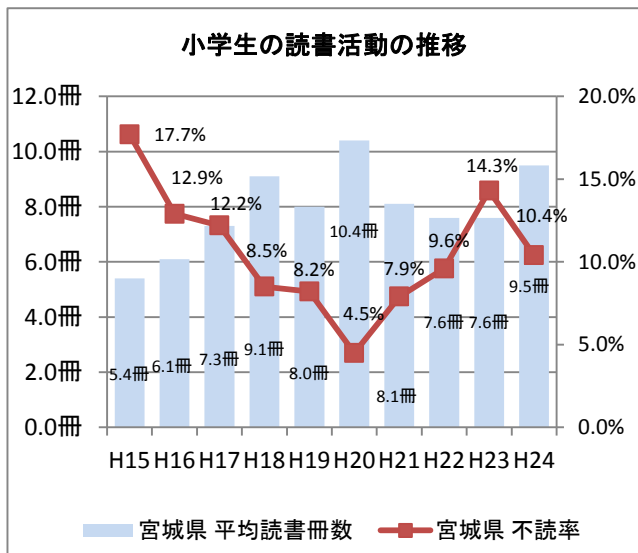
児童生徒の全国値については、「第58回学校読書調査」（平成24年5月現在。毎日新聞社、社団法人全国学校図書館協議会）から引用している。

大人の全国値については、「第66回読書世論調査」（平成24年9月現在。毎日新聞社）から引用している。

## 7 県内の読書活動の状況について

### (1) 児童生徒の平均読書冊数及び不読率について

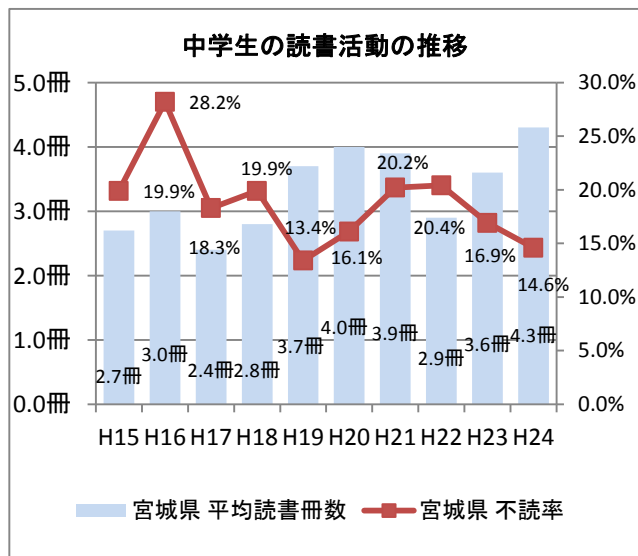
#### イ 小学生の調査結果について



	宮城県		全国	
	平均読書冊数	不読率	平均読書冊数	不読率
H15	5.4冊	17.7%	8.0冊	9.3%
H16	6.1冊	12.9%	7.7冊	7.0%
H17	7.3冊	12.2%	7.7冊	5.9%
H18	9.1冊	8.5%	9.7冊	6.0%
H19	8.0冊	8.2%	9.4冊	4.5%
H20	10.4冊	4.5%	11.4冊	5.0%
H21	8.1冊	7.9%	8.6冊	5.4%
H22	7.6冊	9.6%	10.0冊	6.2%
H23	7.6冊	14.3%	9.9冊	6.2%
H24	9.5冊	10.4%	10.5冊	4.5%

県内の小学生の1か月間の平均読書冊数は、5.4冊、6.1冊、7.3冊、9.1冊、8.0冊、10.4冊、8.1冊、7.6冊、7.6冊、9.5冊と推移しており、前年比1.9冊増加した。また、不読率（1か月間に本を全く読まなかった率）は、17.7%、12.9%、12.2%、8.5%、8.2%、4.5%、7.9%、9.6%、14.3%、10.4%と推移しており、前年度と比べて3.9ポイント低くなった。

#### ロ 中学生の調査結果について

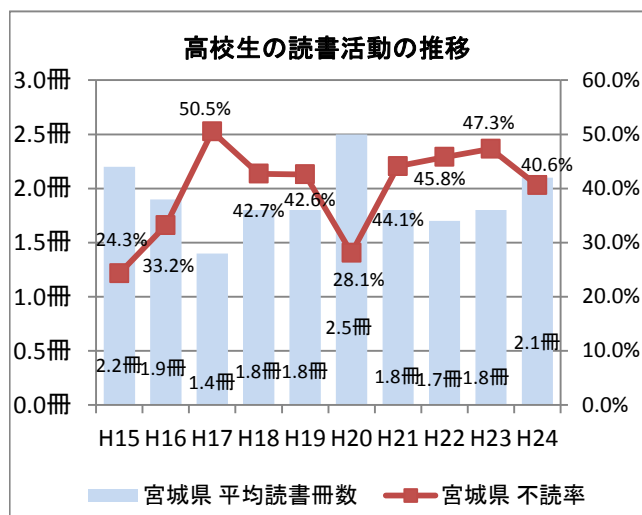


	宮城県		全国	
	平均読書冊数	不読率	平均読書冊数	不読率
H15	2.7冊	19.9%	2.8冊	31.9%
H16	3.0冊	28.2%	3.3冊	18.8%
H17	2.4冊	18.3%	2.9冊	24.6%
H18	2.8冊	19.9%	2.8冊	22.7%
H19	3.7冊	13.4%	3.4冊	14.6%
H20	4.0冊	16.1%	3.9冊	14.7%
H21	3.9冊	20.2%	3.7冊	13.2%
H22	2.9冊	20.4%	4.2冊	12.7%
H23	3.6冊	16.9%	3.7冊	16.2%
H24	4.3冊	14.6%	4.2冊	16.4%

県内の中学生の1か月間の平均読書冊数は、2.7冊、3.0冊、2.4冊、2.8冊、3.7冊、4.0冊、3.9冊、2.9冊、3.6冊、4.3冊と推移しており、前年比0.7冊増加した。

また、不読率は19.9%、28.2%、18.3%、19.9%、13.4%、16.1%、20.2%、20.4%、16.9%、14.6%と推移しており、前年比2.3ポイント低くなっている。

ハ 高校生の調査結果について

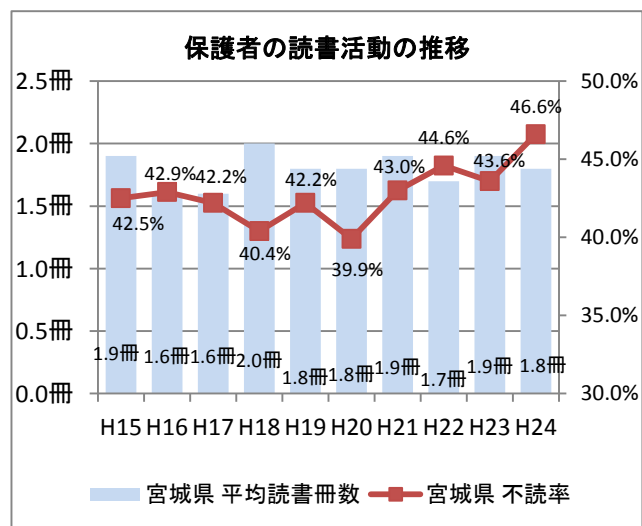


	宮城県		全国	
	平均読書冊数	不読率	平均読書冊数	不読率
H15	2.2冊	24.3%	1.3冊	58.7%
H16	1.9冊	33.2%	1.8冊	42.6%
H17	1.4冊	50.5%	1.6冊	50.7%
H18	1.8冊	42.7%	1.5冊	50.2%
H19	1.8冊	42.6%	1.6冊	47.9%
H20	2.5冊	28.1%	1.5冊	51.5%
H21	1.8冊	44.1%	1.7冊	47.0%
H22	1.7冊	45.8%	1.9冊	44.3%
H23	1.8冊	47.3%	1.8冊	50.8%
H24	2.1冊	40.6%	1.6冊	53.2%

県内の高校生の1か月間の平均読書冊数は、2.2冊、1.9冊、1.4冊、1.8冊、1.8冊、2.5冊、1.8冊、1.7冊、1.8冊、2.1冊と推移しており、前年比0.3冊増加した。

また、不読率は24.3%、33.2%、50.5%、42.7%、42.6%、28.1%、44.1%、45.8%、47.3%、40.6%と推移し、前年比6.7ポイント低くなっている。

(2) 保護者の平均読書冊数及び不読率について



	宮城県		全国	
	平均読書冊数	不読率	平均読書冊数	不読率
H15	1.9冊	42.5%	1.0冊	42.0%
H16	1.6冊	42.9%	1.2冊	47.0%
H17	1.6冊	42.2%	1.2冊	47.0%
H18	2.0冊	40.4%	1.3冊	45.0%
H19	1.8冊	42.2%	1.3冊	34.0%
H20	1.8冊	39.9%	1.3冊	43.0%
H21	1.9冊	43.0%	1.2冊	45.0%
H22	1.7冊	44.6%	1.5冊	39.0%
H23	1.9冊	43.6%	1.5冊	42.0%
H24	1.8冊	46.6%	1.5冊	—※注

※注／全国の平成24年度不読率は根拠としていたデータが「第66回読書世論調査」（毎日新聞社）では公表されていないため記載できなかった。

県内の保護者の1か月間の平均読書冊数は、1.9冊、1.6冊、1.6冊、2.0冊、1.8冊、1.8冊、1.9冊、1.7冊、1.9冊、1.8冊と推移し、前年比0.1冊減少している。

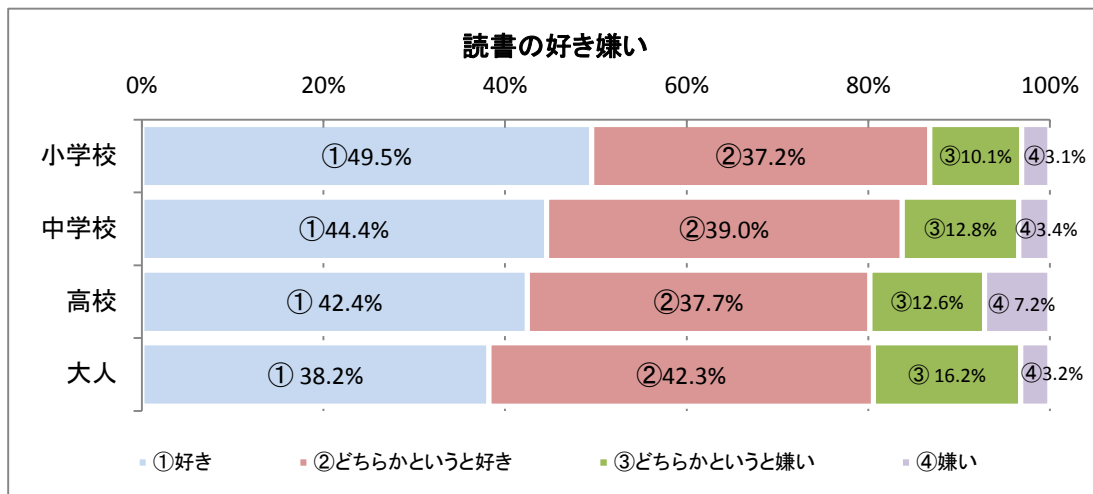
また、不読率は、42.5%、42.9%、42.2%、40.4%、42.2%、39.9%、43.0%、44.6%、43.6%、46.6%と推移し、前年比3.0ポイント高くなっている。

(3) 調査項目ごとの集計結果について

(児童生徒、保護者共通)

質問1 あなたは本を読むことが好きですか。当てはまる番号に1つ○をつけてください。

- ① 好き
- ② どちらかといえば好き
- ③ どちらかというと嫌い
- ④ 嫌い



	①好き	②どちらかという好き	③どちらかという嫌い	④嫌い
小学校	49.5%	37.2%	10.1%	3.1%
中学校	44.4%	39.0%	12.8%	3.4%
高校	42.4%	37.7%	12.6%	7.2%
大人	38.2%	42.3%	16.2%	3.2%

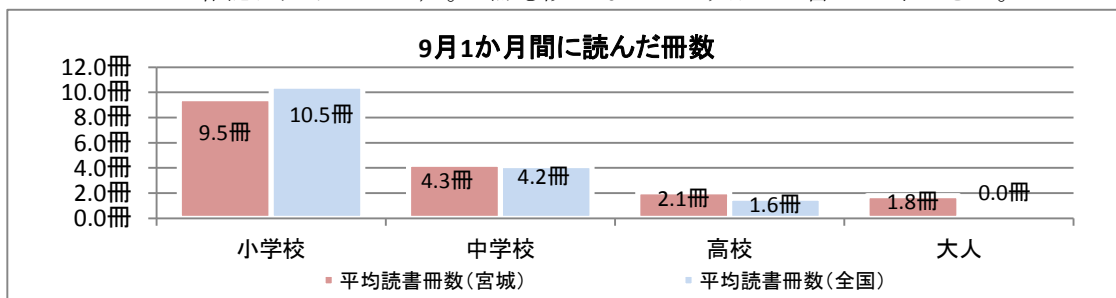
読書が「好き」であるかという質問では、小・中学校、高校では「好き」が最も多く49.5%、44.4%、42.4%となっており、大人では「どちらかという好き」が42.3%と最も多くなっている。

また、「好き」「どちらかという好き」をあわせると、小学校、中学校、高校、大人のそれぞれ86.7%、83.4%、80.1%、80.5%となっており、いずれも8割以上が本を読むことが「好き」と回答している。

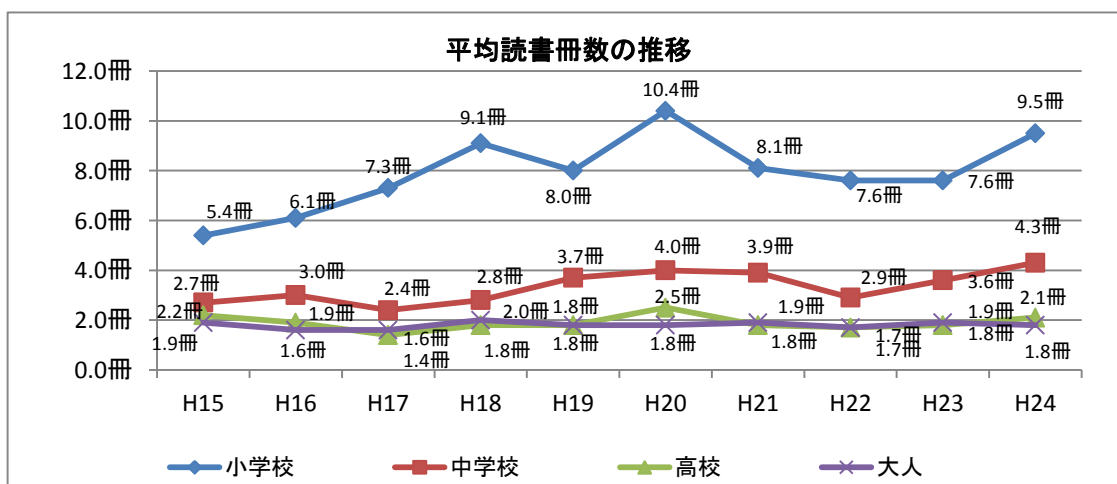
一方、「嫌い」という回答は全ての校種及び大人で10%未満である。「嫌い」と「どちらかという嫌い」をあわせると、小学校の13.2%が最も低く、高校生の19.4%が最も高くなっている。

(児童生徒、保護者共通)

質問2 あなたは今年の9月の1か月の間に何冊ぐらい本を読みましたか（教科書・学習参考書・マンガ・雑誌は入りません）。1冊も読まなかった人は0と書いてください。



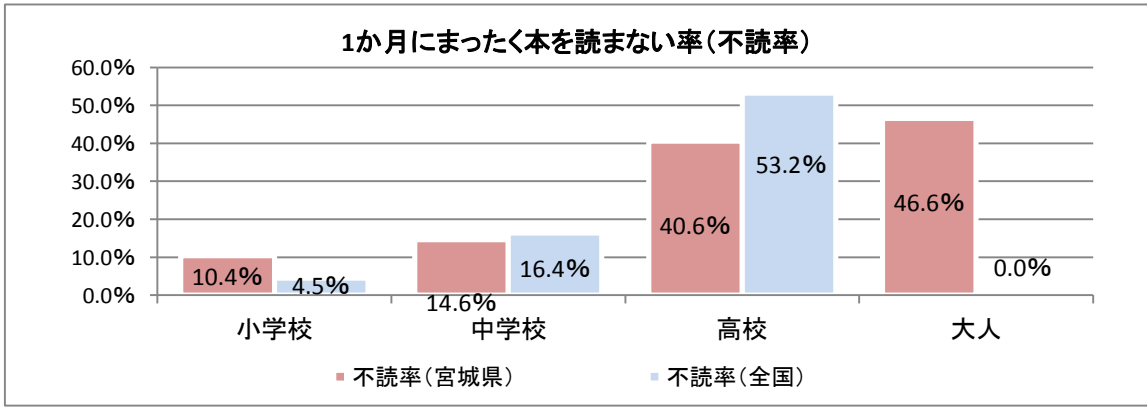
	小学校	中学校	高校	大人
平均読書冊数 (宮城)	9.5冊	4.3冊	2.1冊	1.8冊
平均読書冊数 (全国)	10.5冊	4.2冊	1.6冊	1.5冊



	小学校	中学校	高校	大人
H15	5.4冊	2.7冊	2.2冊	1.9冊
H16	6.1冊	3.0冊	1.9冊	1.6冊
H17	7.3冊	2.4冊	1.4冊	1.6冊
H18	9.1冊	2.8冊	1.8冊	2.0冊
H19	8.0冊	3.7冊	1.8冊	1.8冊
H20	10.4冊	4.0冊	2.5冊	1.8冊
H21	8.1冊	3.9冊	1.8冊	1.9冊
H22	7.6冊	2.9冊	1.7冊	1.7冊
H23	7.6冊	3.6冊	1.8冊	1.9冊
H24	9.5冊	4.3冊	2.1冊	1.8冊

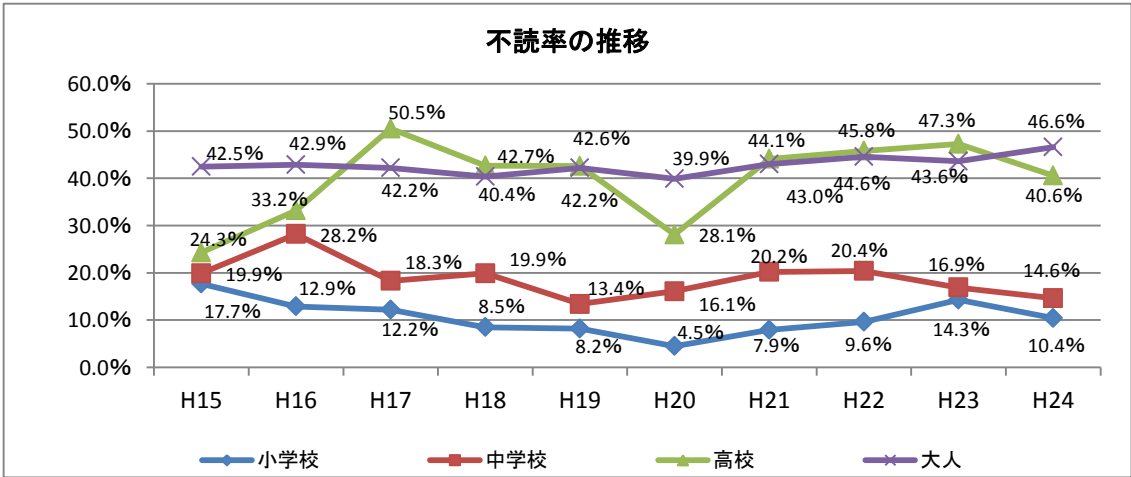
9月1か月の平均読書冊数は、小学校が9.5冊と最も多く、校種が上がるにつれて、中学校4.3冊、高校2.1冊、大人が1.8冊となり、大人が最も少なくなっている。

一方、昨年度との比較では、小学校、中学校、高校でそれぞれ1.9冊、0.7冊、0.3冊増加し、大人で0.1冊減少している。



	小学校	中学校	高校	大人
不読率(宮城県)	10.4%	14.6%	40.6%	46.6%
不読率(全国)	4.5%	16.4%	53.2%	—※注

※注/全国の平成24年度不読率は根拠としていたデータが「第66回読書世論調査」(毎日新聞社)では公表されていないため記載できなかった。



	小学校	中学校	高校	大人
H15	17.7%	19.9%	24.3%	42.5%
H16	12.9%	28.2%	33.2%	42.9%
H17	12.2%	18.3%	50.5%	42.2%
H18	8.5%	19.9%	42.7%	40.4%
H19	8.2%	13.4%	42.6%	42.2%
H20	4.5%	16.1%	28.1%	39.9%
H21	7.9%	20.2%	44.1%	43.0%
H22	9.6%	20.4%	45.8%	44.6%
H23	14.3%	16.9%	47.3%	43.6%
H24	10.4%	14.6%	40.6%	46.6%

9月1か月間に全く本を読まない率は、小学校が10.4%と最も低く、校種が上がるにつれて、中学校14.6%、高校40.6%、大人46.6%となっている。

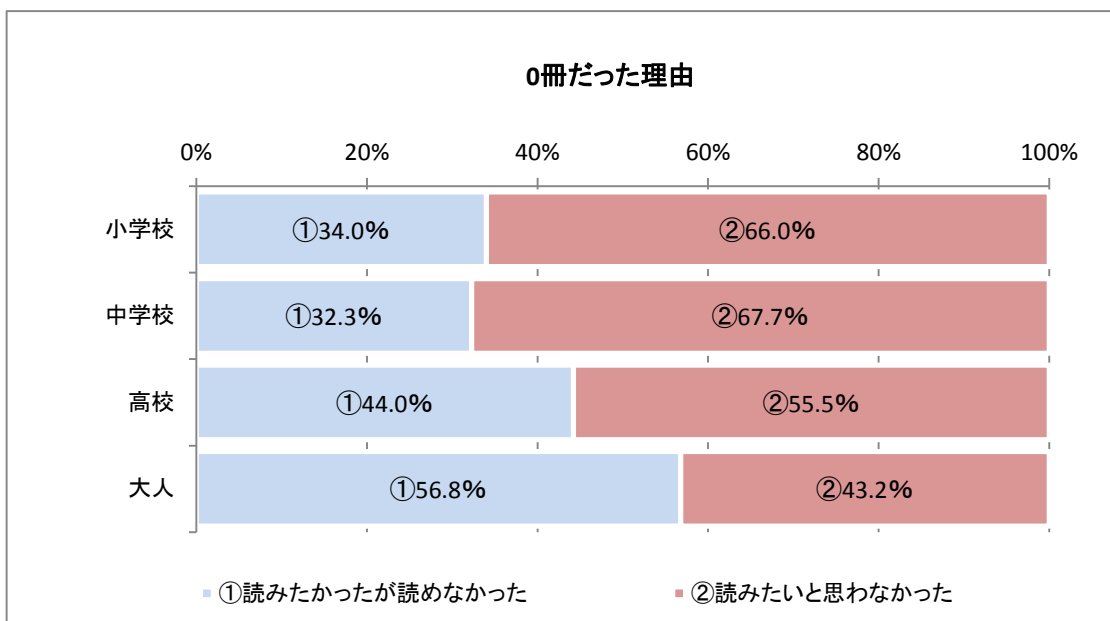
一方、昨年度との比較では、小学校、中学校、高校でそれぞれ3.9ポイント、2.3ポイント、6.7ポイント低くなり、大人で3.0ポイント高くなった。

(児童生徒、保護者共通)

質問3 質問2で0冊と書いた人だけ教えてください。0冊だった理由はなんですか。

① 読みたかったが読めなかった

② 読みたいと思わなかった



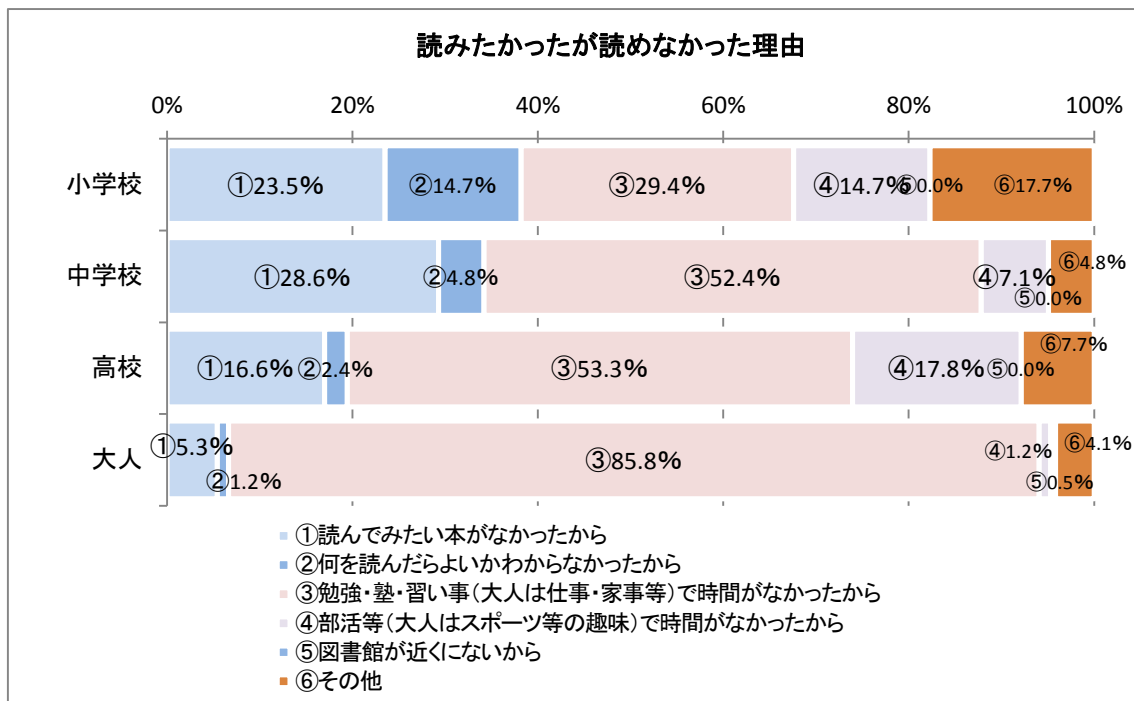
	小学校	中学校	高校	大人
①読みたかったが読めなかった	34.0%	32.3%	44.0%	<b>56.8%</b>
②読みたいと思わなかった	<b>66.0%</b>	<b>67.7%</b>	<b>55.5%</b>	43.2%

9月の1か月間に全く本を読まなかった理由は、児童生徒では「読みたいと思わなかった」が半分以上を占めているのに対して、大人では「読みたかったが読めなかった」が半分以上を占めている。

(児童生徒，保護者共通)

質問4 質問3で1と書いた人だけ教えてください。読みたかったが読めなかった理由は何ですか。当てはまる番号に1つ〇をつけてください。

- ① 読んでみたい本がなかったから
- ② 何をを読んだらよいかわからなかったから
- ③ 勉強・塾・習い事（大人は仕事・家事等）で時間がなかったから
- ④ 部活等（大人はスポーツ等の趣味）で時間がなかったから
- ⑤ 図書館が近くにないから
- ⑥ その他



	小学校	中学校	高校	大人
①読んでみたい本がなかったから	23.5%	28.6%	16.6%	5.3%
②何をを読んだらよいかわからなかったから	14.7%	4.8%	2.4%	1.2%
③勉強・塾・習い事（大人は仕事・家事等）で時間がなかったから	29.4%	52.4%	53.3%	85.8%
④部活等（大人はスポーツ等の趣味）で時間がなかったから	14.7%	7.1%	17.8%	1.2%
⑤図書館が近くにないから	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
⑥その他	17.7%	4.8%	7.7%	4.1%

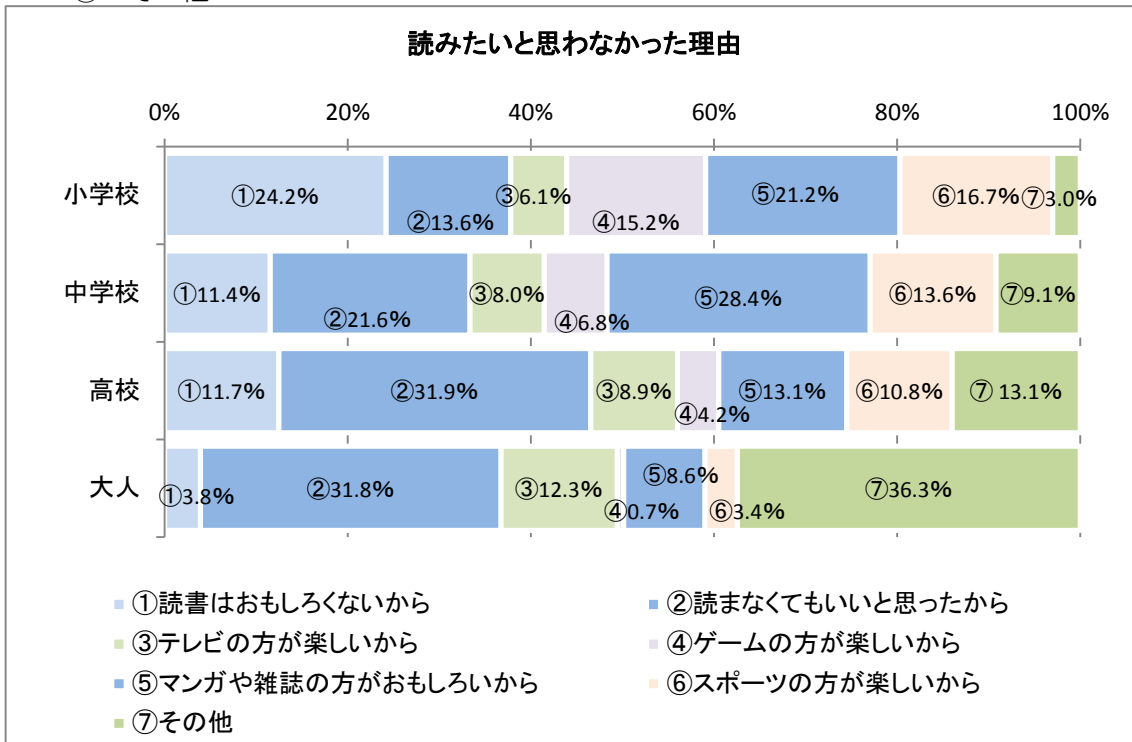
9月の1か月間に1冊も本を読まなかった人で，本を読みたかったが読めなかった理由については，小学校・中学校・高校とも「勉強・塾・習い事で時間がなかった」が29.4%，52.4%，53.3%と最も多く，大人についても，「仕事・家事等で時間がなかったから」が85.8%と最も多い。



(児童生徒、保護者共通)

質問5 質問3で2と書いた人だけ教えてください。読みたいと思わなかった理由はなんですか。当てはまる番号に1つ○をつけてください。

- ① 読書はおもしろくないから
- ② 読まなくてもいいと思ったから
- ③ テレビの方が楽しいから
- ④ ゲームの方が楽しいから
- ⑤ マンガ・雑誌の方がおもしろいから
- ⑥ スポーツの方が楽しいから
- ⑦ その他



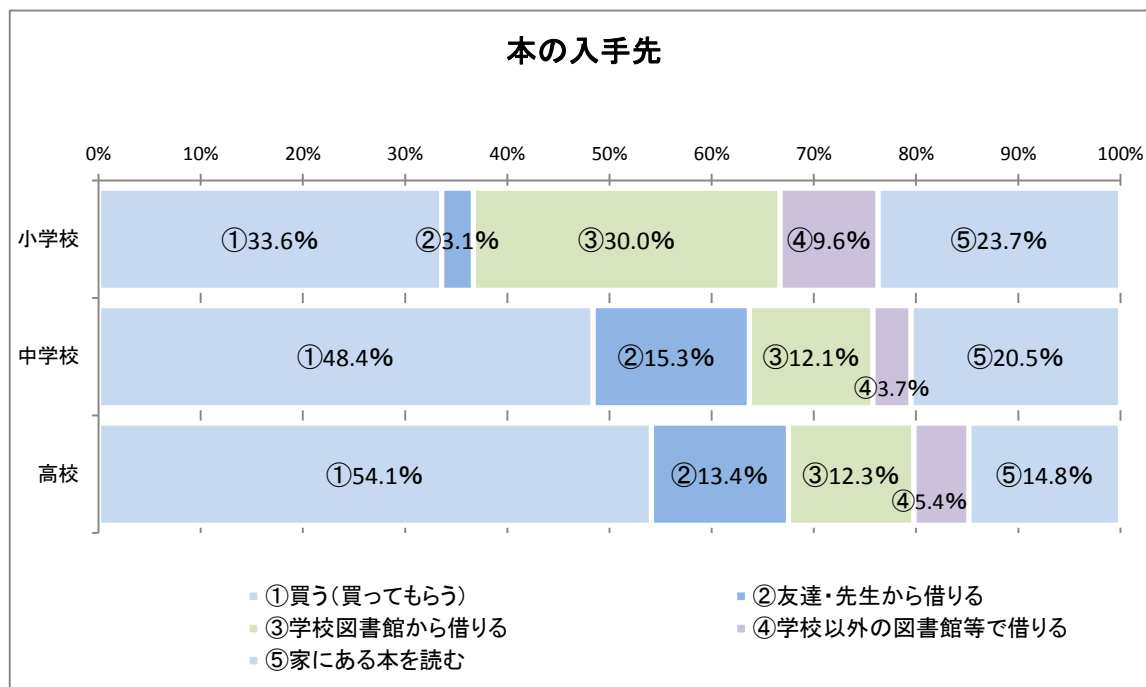
	小学校	中学校	高校	大人
①読書はおもしろくないから	24.2%	11.4%	11.7%	3.8%
②読まなくてもいいと思ったから	13.6%	21.6%	31.9%	31.8%
③テレビの方が楽しいから	6.1%	8.0%	8.9%	12.3%
④ゲームの方が楽しいから	15.2%	6.8%	4.2%	0.7%
⑤マンガや雑誌の方がおもしろいから	21.2%	28.4%	13.1%	8.6%
⑥スポーツの方が楽しいから	16.7%	13.6%	10.8%	3.4%
⑦その他	3.0%	9.1%	13.1%	36.3%

9月の1か月間に1冊も本を読まなかった人で、本を読みたいと思わなかった理由について、小学校では「読書はおもしろくないから」が24.2%、中学校では「マンガや雑誌の方が楽しいから」が28.4%、高校・大人では「読まなくてもいいと思ったから」がそれぞれ31.9%、31.8%と最も多くなっている。

(児童生徒)

質問6 あなたは普段、本をどのようにして手に入れることが多いですか。多い順に2つまで○をつけてください。

- ① 買う（買ってもらう）
- ② 友達や先生から借りる
- ③ 学校図書館で借りる
- ④ 学校以外の図書館で借りる
- ⑤ 家にある本を読む



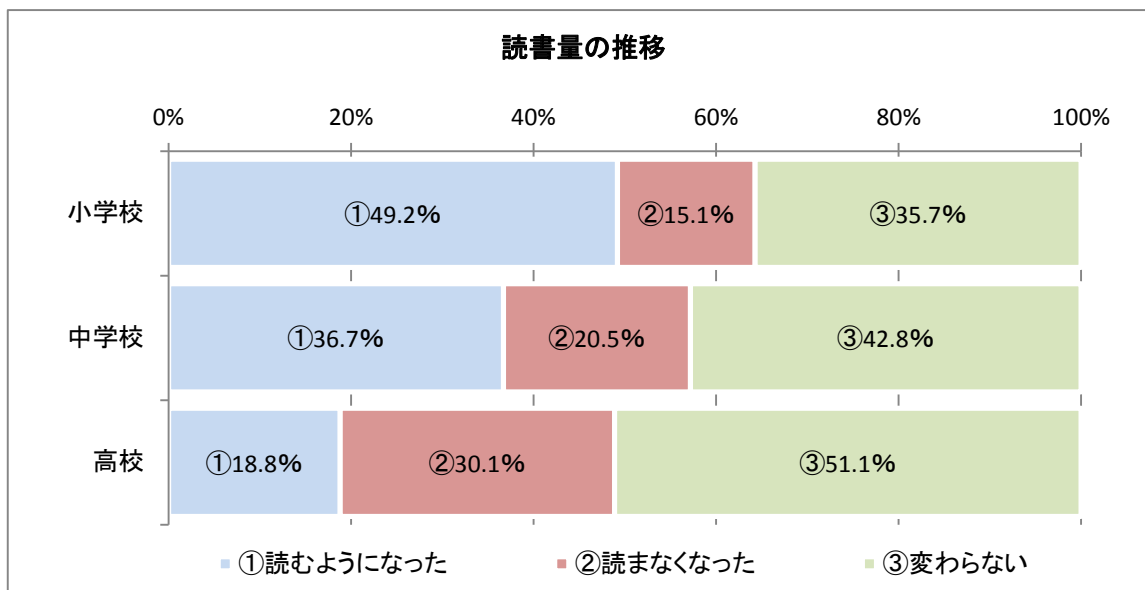
	小学校	中学校	高校
① 買う（買ってもらう）	33.6%	48.4%	54.1%
② 友達・先生から借りる	3.1%	15.3%	13.4%
③ 学校図書館から借りる	30.0%	12.1%	12.3%
④ 学校以外の図書館等で借りる	9.6%	3.7%	5.4%
⑤ 家にある本を読む	23.7%	20.5%	14.8%

本の入手先としては、小学校、中学校、高校の各校種で「買う（買ってもらう）」がそれぞれ33.6%、48.4%、54.1%と最も多い。学校図書館については、中学校・高校では小学校ほど利用していないことがうかがえる。

(児童生徒)

質問7 あなたは、去年と比べて本を読むようになりましたか。当てはまる番号に1つ○をつけてください。

- ① 読むようになった      ② 読まなくなった      ③ 変わらない



	小学校	中学校	高校
①読むようになった	49.2%	36.7%	18.8%
②読まなくなった	15.1%	20.5%	30.1%
③変わらない	35.7%	42.8%	51.1%

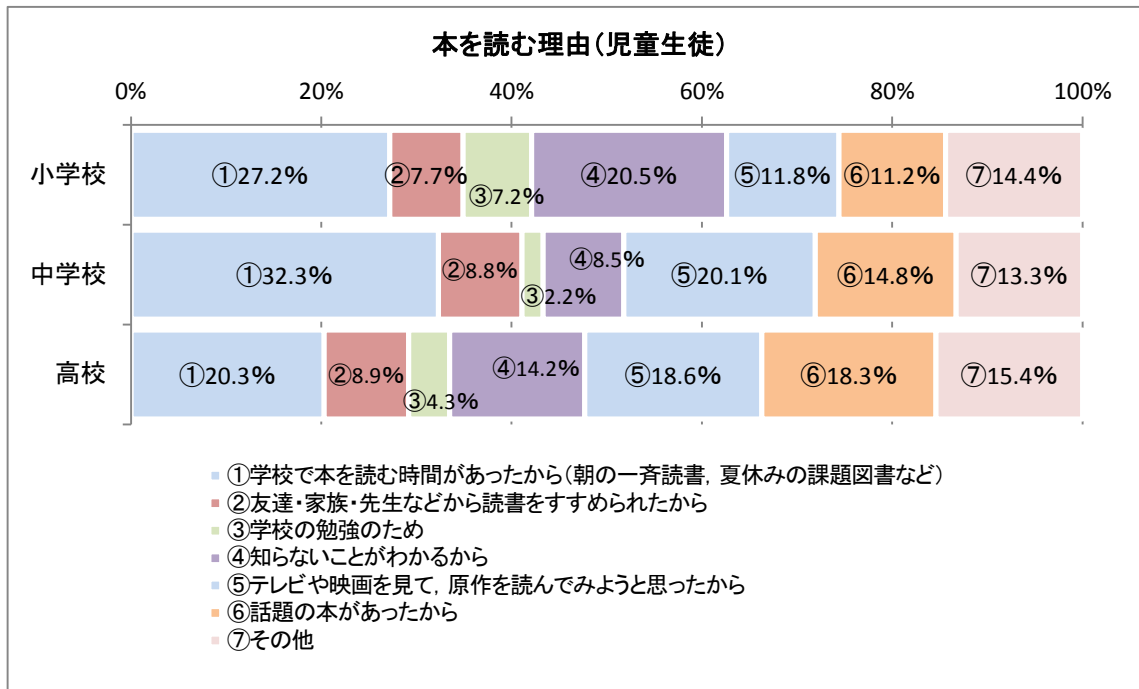
昨年との読書量の比較では、小学校の49.2%が昨年よりも「読むようになった」と回答しているが、これに対し、昨年よりも「読まなくなった」と回答している割合は、高校が最も高く30.1%となっている。

また、「変わらない」の数値は、高校が最も高く、次いで中学校、小学校の順で、年代が上がるにつれて高くなっている。

(児童生徒)

質問8 あなたが本を読む理由は何ですか。多い順に2つまで○をつけてください。

- ① 学校で本を読む時間があつたから（朝の一斉読書，夏休みの課題図書など）
- ② 友達・家族・先生などから読書をすすめられたから
- ③ 学校の勉強のため
- ④ 知らないことがわかるから
- ⑤ テレビや映画を見て，原作を読んできようと思ったから
- ⑥ 話題の本があつたから
- ⑦ その他



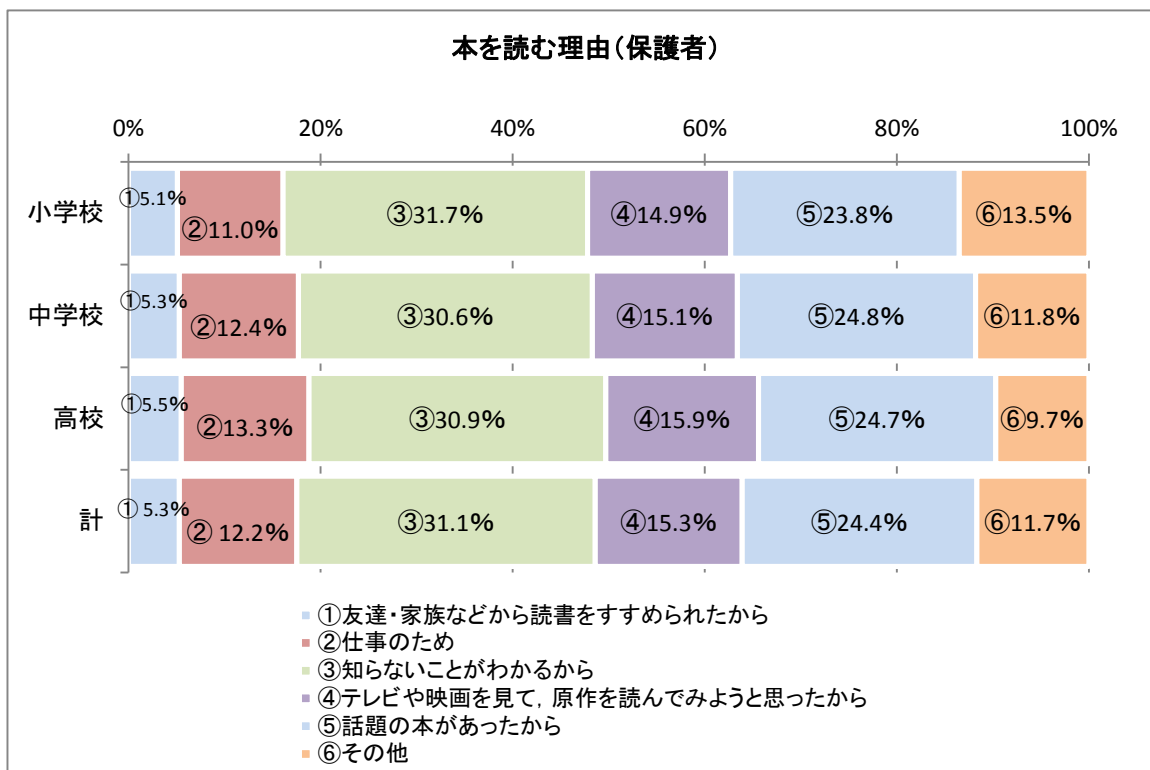
	小学校	中学校	高校
①学校で本を読む時間があつたから（朝の一斉読書，夏休みの課題図書など）	27.2%	32.3%	20.3%
②友達・家族・先生などから読書をすすめられたから	7.7%	8.8%	8.9%
③学校の勉強のため	7.2%	2.2%	4.3%
④知らないことがわかるから	20.5%	8.5%	14.2%
⑤テレビや映画を見て，原作を読んできようと思ったから	11.8%	20.1%	18.6%
⑥話題の本があつたから	11.2%	14.8%	18.3%
⑦その他	14.4%	13.3%	15.4%

本を読む理由については、「学校で本を読む時間があつたから」が小学校27.2%，中学校32.3%，高校20.3%と最も多くなっており，読書活動の推進を図るうえで，学校からの働きかけが重要であることがうかがわれる。

(保護者)

あなたが本を読む理由はなんですか。多い順に2つまで○をつけてください。

- ① 友達・家族などから読書をすすめられたから
- ② 仕事のため
- ③ 知らないことがわかるから
- ④ テレビや映画を見て、原作を読んでもみようと思ったから
- ⑤ 話題の本があったから
- ⑥ その他



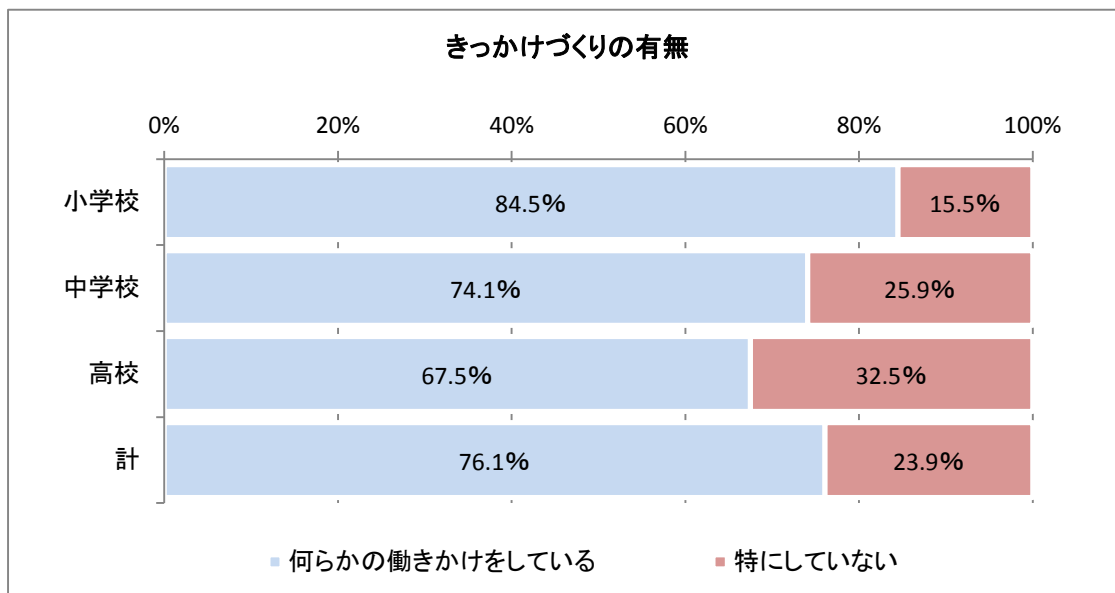
	小学校	中学校	高校	計
①友達・家族などから読書をすすめられたから	5.1%	5.3%	5.5%	5.3%
②仕事のため	11.0%	12.4%	13.3%	12.2%
③知らないことがわかるから	31.7%	30.6%	30.9%	<b>31.1%</b>
④テレビや映画を見て、原作を読んでもみようと思ったから	14.9%	15.1%	15.9%	15.3%
⑤話題の本があったから	23.8%	24.8%	24.7%	<b>24.4%</b>
⑥その他	13.5%	11.8%	9.7%	11.7%

保護者の本を読む理由については、「知らないことがわかるから」が31.1%と最も高く、「話題の本があったから」が24.4%でこれに次いでいる。

(保護者)

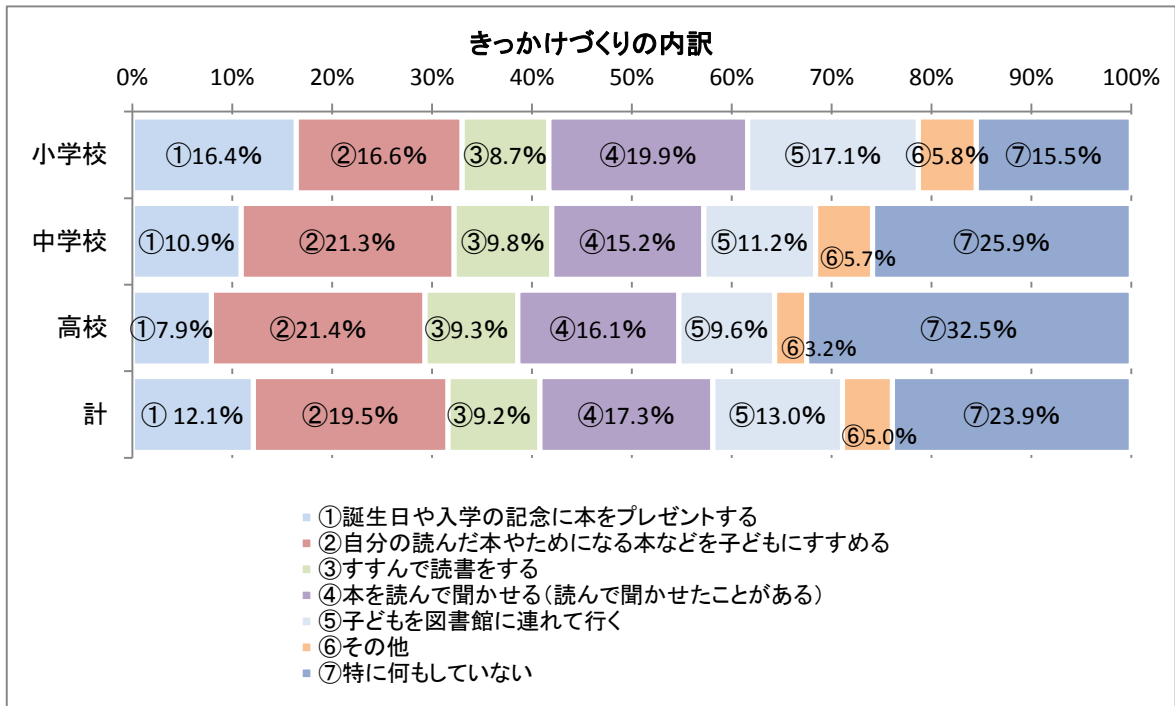
質問9 子どもが読書をするようなきっかけづくりをしていますか (複数回答可)

- ① 誕生日や入学の記念に本をプレゼントする
- ② 自分の読んだ本やためになる本などを子どもにすすめる
- ③ すすんで読書をする
- ④ 本を読んで聞かせる (読んで聞かせたことがある)
- ⑤ 子どもを図書館に連れて行く
- ⑥ その他
- ⑦ 特に何もしていない



	小学校	中学校	高校	計
何らかの働きかけをしている	84.5%	74.1%	67.5%	76.1%
特にしていない	15.5%	25.9%	32.5%	23.9%

子どもが読書をするようなきっかけづくりの有無については、小学校で84.5%、中学校で74.1%、高校で67.5%と年代が上がるにつれて割合が低くなっているものの、全体で7割以上の保護者が、子どもが読書をするようなきっかけづくりを行っている。



	小学校	中学校	高校	計
①誕生日や入学の記念に本をプレゼントする	16.4%	10.9%	7.9%	12.1%
②自分の読んだ本やためになる本などを子どもにすすめる	16.6%	21.3%	21.4%	19.5%
③すすんで読書をする	8.7%	9.8%	9.3%	9.2%
④本を読んで聞かせる(読んで聞かせたことがある)	19.9%	15.2%	16.1%	17.3%
⑤子どもを図書館に連れて行く	17.1%	11.2%	9.6%	13.0%
⑥その他	5.8%	5.7%	3.2%	5.0%
何らかの働きかけをしている	84.5%	74.1%	67.5%	76.1%
⑦特に何もしていない	15.5%	25.9%	32.5%	23.9%

「誕生日や入学の記念に本をプレゼントする」、及び「子どもを図書館に連れて行く」というきっかけづくりは、校種が上がるにつれてその割合は低くなっている。

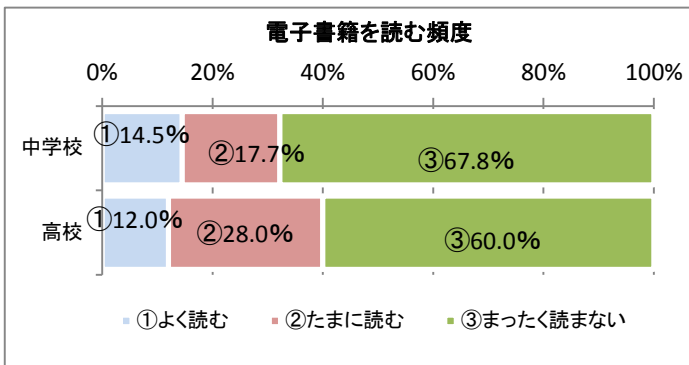
一方、「自分の読んだ本やためになる本などを子どもにすすめる」については、中学校・高校ではその割合は高くなっており、全体でも一番高い割合を占めている。

(生徒)

質問10 あなたは、電子書籍（ケータイ小説やオンライン小説等）を読んだことがありますか。

当てはまる番号を1つ選んでください。

- ① よく読む                      ② たまに読む                      ③ まったく読まない

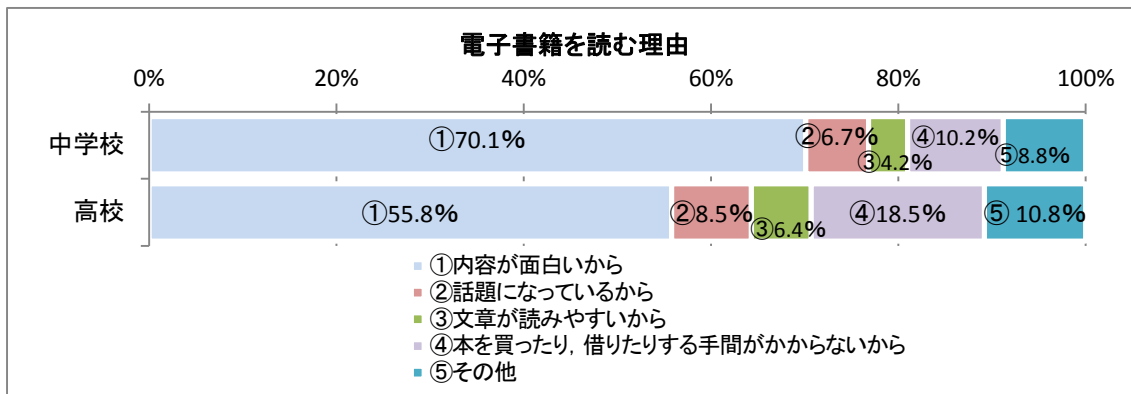


	中学校	高校
①よく読む	14.5%	12.0%
②たまに読む	17.7%	28.0%
③まったく読まない	67.8%	60.0%

(生徒)

質問11 質問10で1または2を選んだ人だけ教えてください。それを読む理由はなんですか。当てはまる番号を1つ選んでください。

- ① 内容が面白いから              ② 話題になっているから              ③ 文章が読みやすいから  
④ 本を買ったり、借りたりする手間がかからないから              ⑤ その他



	中学校	高校
①内容が面白いから	70.1%	55.8%
②話題になっているから	6.7%	8.5%
③文章が読みやすいから	4.2%	6.4%
④本を買ったり、借りたりする手間がかからないから	10.2%	18.5%
⑤その他	8.8%	10.8%

電子書籍を読む頻度については、中学校、高校では「まったく読まない」がそれぞれ67.8%、60.0%と半数以上になっている。

また、電子書籍を読む理由については、「内容が面白いから」が中学校で70.1%、高校で55.8%といずれも最も多くなっている。